

平成22年2月10日

## 名古屋駅新ビル（仮称）の外観デザイン等について

当社は、日本郵政グループ等とともにとりまとめた名駅一丁目1番地区における「まちづくり基本構想」（平成20年12月22日公表）に基づき、現名古屋ターミナルビル敷地における開発計画（「名古屋駅新ビル計画」）について各種検討・手続き等を進めています。

この一環として、本日、名古屋市環境影響評価条例に基づく「環境影響評価準備書」を名古屋市に提出しました。このなかで、名古屋駅新ビル（仮称、以下「新ビル」といいます。）の完成イメージ図をお示ししているほか、前提となる建物規模についても、構想段階の最大規模としてお示したのから変更しておりますので、お知らせいたします。

引き続き、名古屋市ほか関係機関のご指導をいただきながら、隣接地権者とも連携し、「名古屋駅新ビル計画」の実現に向け取り組んでまいります。

### 1. 新ビルの外観デザイン

隣接する「JRセントラルタワーズ」との調和を図り、かつ全体として名古屋の玄関口にふさわしいランドマーク性を備えた外観デザインとしました。詳細は別紙「完成イメージ図」をご覧ください。

### 2. 環境影響評価の前提となる建物規模

環境影響評価の前提となる延べ面積等は、下記のとおりとします。

なお、新ビルの事業内容等を含めた最終的な計画につきましては、引き続き検討を進めてまいります。

○延べ面積 約26万㎡  
○高さ 約220m  
○階数 地上46階

参考 基本構想時点の延べ面積等

・延べ面積 約28万㎡  
・高さ 約260m  
・階数 地上55階

### 3. 新ビル計画の今後のスケジュール（予定）

平成22年度半ば 現名古屋ターミナルビル解体工事着手

平成28年度 新ビル完成

（バスターミナル・オフィス・商業施設・ホテル等を平成29年度までに順次開業）

(別紙) 完成イメージ図



- ・ 今回のビルの形状・デザインは、今後の環境影響評価手続きを進める前提として公表したものです。
- ・ 最終的な形状・デザインについては、引き続き検討を行い策定してまいります。